

# 1. 経 済 動 向

記事提供：一般財団法人 建設物価調査会 北陸支部

## 新潟県内の景況について

新潟県鉱工業指数をみると、29年6月の生産指数は105.2で、前月比1.7ポイント上昇した。業種別にみると、食料品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、その他工業等11業種が上昇し、はん用・生産用・業務用機械工業、情報通信機械工業、鉱業等5業種が低下した。出荷指数は104.1で、前月比3.9ポイント上昇した。これはその他工業、金属製品工業、食料品工業等12業種が上昇し、情報通信機械工業、化学工業、非鉄金属工業等4業種が低下したことによる。また、在庫指数は131.1で前月比1.2ポイント上昇した。

29年6月の有効求人倍率は1.53倍（全国平均1.51倍）で前月より0.02ポイント上昇した。新規求人数を主要産業別にみると、建設業、製造業、卸売業・小売業、生活関連サービス業、娯楽業、サービス業等が前年同月比で増加したものの、運輸業、郵便業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉等で減少した。県内の雇用情勢は着実に改善が進んでいる。

29年6月の新潟市消費者物価指数は、総合で100.4となり前月比0.1ポイント低下し、前年同月比は0.6ポイント上昇した。前月からの動きをみると「光熱・水道」が電気代等の値上がりにより0.2ポイント上昇したものの、「食料」が魚介類等の値下がりにより0.3ポイント低下した結果、総合で前月に比べ0.1ポイント低下した。

## 富山県内の景況について

富山県鉱工業生産の動きをみると、29年6月の生産指数は112.7と前月比4.3ポイント上昇となり、2ヵ月ぶりに上昇した。これは13業種中、化学工業、電気機械工業、金属製品工業等8業種が上昇したことによる。なお、低下した業種は繊維工業、輸送機械工業、プラスチック製品工業等5業種である。また、在庫指数は128.5と前月比0.4ポイント上昇となり、3ヵ月連続で上昇した。これは13業種中、電気機械工業、非鉄金属工業等5業種が上昇したことによる。なお、低下した業種は化学工業、鉄鋼業等8業種である。

29年6月の有効求人倍率は1.83倍で前月を0.05ポイント上昇した。新規求人数は前年同月比、2ヵ月連続で増加し、有効求人数は16ヵ月連続で増加した。主要産業別にみると、建設業、製造業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、医療、福祉等で増加し、運輸業、郵便業、サービス業等で減少した。雇用情勢は改善が続いている。

29年6月の富山市消費者物価指数は、総合で100.1となり前月比0.5ポイントの低下。前月からの動きを見ると、「食料」、「家具・家事用品」等が低下したため、総合指数の前月比は低下した。また、前年同月比では「光熱・水道」、「食料」等が上昇したため、総合で0.4ポイント上昇した。

## 石川県内の景況について

石川県鉱工業指数をみると、29年6月の生産指数は144.7と前月比10.2ポイント上昇した。これは生産用機械工業等が低下したものの、情報通信機械器具・電子部品・デバイス工業等が上昇したためである。なお、化学工業は2ヵ月ぶりに上昇し、繊維工業は3ヵ月ぶりの上昇となった。出荷指数は前月比8.9ポイント上昇し147.6となり、2ヵ月ぶりの上昇となった。また、在庫指数は121.2で前月比1.7ポイント上昇した。

29年6月の有効求人倍率は1.92倍で前月に比べ0.02ポイント上昇した。新規求人数は前年同月比9.5ポイント増加した。主要産業別にみると、建設業、製造業、情報通信業、運輸業・郵便業、卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業、教育・学習支援業、複合サービス業等が前年同月比で増加し、医療・福祉、サービス業等で減少した。県内の雇用失業情勢は、着実に改善が続いている。

29年6月の金沢市消費者物価指数は、総合で100.8となり前月比0.3ポイントの低下。これは「教養娯楽」、「家具・家事用品」、「食料」等が低下したことによる。また、前年同月比は「住居」、「光熱・水道」等が上昇し、1.1ポイント上昇した。

※ 上記は、平成29年6月時点での経済活動である。

## 主要経済動向指標（北陸地方3県の比較）

項目・ 県別 年度区分			鉱工業生産動向指数(季節調整済) [平成22年=100]								
			生 産			出 荷			在 庫		
			新 潟	富 山	石 川	新 潟	富 山	石 川	新 潟	富 山	石 川
28 年 度	Ⅱ	7月	r 98.4	r 102.5	r 128.3	r 98.4	-	r 127.0	r 132.6	r 124.7	r 108.3
		8月	r 96.9	r 105.2	r 127.2	r 98.0	-	r 127.9	r 130.7	r 126.0	r 110.2
		9月	r 95.0	r 105.2	r 128.1	r 97.0	-	r 128.7	r 125.9	r 124.9	r 110.5
	Ⅲ	10月	r 96.8	r 105.8	r 134.7	r 98.8	-	r 137.6	r 124.5	r 125.4	r 109.8
		11月	r 98.2	r 107.4	r 141.2	r 99.4	-	r 141.5	r 120.7	r 125.9	r 114.5
		12月	r 99.4	r 107.0	r 136.7	r 99.6	-	r 136.7	r 122.0	r 124.1	r 127.9
	Ⅳ	1月	r 99.8	r 106.2	r 136.6	r 99.6	-	r 139.7	r 121.4	r 126.4	r 119.3
		2月	r 99.0	r 108.1	r 142.4	r 99.2	-	r 149.6	r 120.9	r 126.9	r 123.4
		3月	r 103.0	r 110.8	r 139.0	r 100.6	-	r 141.2	r 126.7	r 124.0	r 121.2
29 年 度	Ⅰ	4月	104.9	118.7	137.6	103.7	-	143.4	125.6	127.5	121.8
		5月	103.4	108.1	131.3	100.2	-	135.5	129.5	128.0	119.2
		6月	P 105.2	P 112.7	P 144.7	P 104.1	-	P 147.6	P 131.1	P 128.5	P 121.2
資料出所			県統計課								

項目・ 県別 年度区分			有効求人倍率			消費者物価指数		
			(季節調整済)			[平成27年=100]		
			新 潟	富 山	石 川	新潟(市)	富山(市)	金沢(市)
28 年 度	Ⅱ	7月	1.32	1.64	1.63	99.5	99.5	99.6
		8月	1.34	1.60	1.62	99.9	99.6	99.6
		9月	1.34	1.62	1.62	100.0	99.8	99.6
	Ⅲ	10月	1.35	1.63	1.64	100.6	100.4	100.1
		11月	1.35	1.65	1.67	100.4	100.4	100.3
		12月	1.35	1.66	1.68	100.2	100.1	100.1
	Ⅳ	1月	1.37	1.71	1.76	100.3	100.4	99.9
		2月	1.41	1.70	1.80	100.2	100.2	100.0
		3月	1.43	1.75	1.82	100.0	100.3	100.0
29 年 度	Ⅰ	4月	1.48	1.76	1.86	100.4	100.7	100.6
		5月	1.51	1.78	1.90	100.5	100.6	101.0
		6月	P 1.53	P 1.83	P 1.92	P 100.4	P 100.1	P 100.8
資料出所			労働局職業安定課			県統計課		

(注) ・ Pは速報値を示し、rは修正値を示す。

・ 各指標は速報値を含み年度修正が行われるため、先の公表分と異なる場合がある。